



第3回広島大学ベトナム人の日本語作文コンクール

募集要項

広島大学では、下記のとおり「第3回広島大学ベトナム人の日本語作文コンクール」を開催いたします（共催：ハノイ国家大学外国語大学）。このコンクールは、ベトナムで日本語を学ぶ高校生及び大学生を対象とするもので、ベトナム国内での日本語学習の振興や将来日越両国の架け橋となる人材の育成を目的としています。

記

1. 日程

締 切：2026年8月12日（水）

審 査：2026年8月～9月

表彰式：2026年10月31日（土）ハノイ国家大学外国語大学

2. 応募・審査・表彰式の方法

(1) 応募（詳細は「6. 応募方法」を参照）

各高校及び大学の指導教員が応募者の作文を取りまとめ、指定のメールアドレスに提出する形式とします。

(2) 審査

① 一次審査

各作文を、事務局が中心となり審査します。

② 二次審査

一次審査を通過した作文を有識者で構成される審査委員会で審査し、二次審査通過者に対して個別に結果を通知します。

③ 三次審査

二次審査を通過した作文の応募者に対して、審査委員会が個別面接を実施し、優秀作文を選出します。

④ 最終審査

優秀作文から、最優秀賞・優秀賞等の各賞の受賞者を決定し、応募者に通知します。
※選考結果は受賞者の発表をもって代えさせていただき、落選者への個別通知は行いません。

(3) 表彰式

最優秀賞・優秀賞・一等賞および優秀指導教師賞の受賞者は、2026年10月31日（土）にハノイ国家大学外国語大学で開催される表彰式に招待します。



広島大学

第3回広島大学ベトナム人の日本語作文コンクール 募集要項

3. 応募条件

下記の条件すべてを満たす者とします。

- (1) 2026年6月30日時点で、ベトナム国内の大学及び高校に在籍する学生
- (2) 日本へ3か月以上居住の経験がない者
- (3) 過去に開催された「広島大学ベトナム人の日本語作文コンクール」において最優秀賞、優秀賞、一等賞の受賞歴がない者
- (4) 応募した作文が優秀作文に選ばれた場合、2026年10月31日(土)開催予定の表彰式に現地で出席可能な者(会場：ハノイ国家大学外国語大学)

4. コンクールのコンセプト・作文テーマ

コンセプト：「日越交流の未来～「新しい時代」を迎える日越の絆～」

【大学生の部】

テーマ(1)：「未来をつなぐ日越交流―“わたしの役割”を考える―」

趣 旨：2023年、日本とベトナムは国交樹立から50周年を迎えました。両国は「包括的戦略的パートナーシップ」のもと、多様な分野で信頼関係を築き、人的交流もかつてないほどに活発化しています。この節目を越え、次の50年を見据える今、日越両国の持続的な関係発展のために、若い世代の担う役割はますます重要になっています。あなたが日本語を学び、日越の架け橋として活動することが、どのように両国の未来につながるのか。「あなただからこそ果たせる役割」について、自身の体験等を踏まえて自由な発想で提案してください。

テーマ(2)：「イノベーションの時代に挑戦する―日本語とわたしの未来―」

趣 旨：近年、AIやデジタル技術の進展により、社会や働き方が急速に変化する「イノベーションの時代」を迎えています。このような時代において、日本語は単なる言語能力にとどまらず、新しい知識や機会にアクセスし、自らの可能性を広げるための重要な手段となっています。あなたは日本語を通してどのような分野に挑戦し、自分自身の未来をどのように切り拓いていきたいと考えますか。また、その挑戦において日本語がどのような役割を果たすのかについて、自身の過去の経験や将来の目標を踏まえて具体的に述べてください。

テーマ(3)：「わたしを変えた日本語教師―先生への感謝状―」

趣 旨：あなたを日頃から熱心に指導してくださる日本語教師の先生から学んだこと、特に自分の学習方法や学習態度を大きく変えた先生の教を具体的にまとめてください。また、あなたはその教えによってどのように変わり、成長したのかも記してください。



広島大学

第3回広島大学ベトナム人の日本語作文コンクール 募集要項

【高校生の部】

テーマ：「持続可能な未来をつくるー環境とテクノロジー、そしてわたしー」

趣旨：いま、環境問題や気候変動など、私たちの生活や未来に関わるさまざまな課題が身近なものとなっています。また、スマートフォンやインターネット、AIなどの技術は、私たちの生活を大きく変えています。このような中で、私たちは日々どのような選択をし、どのように未来と向き合っていくのでしょうか。あなたは日常生活や学校生活の中で、環境やテクノロジーについてどのようなことを体験してきましたか。また、その経験を通してどのような気づきを得ましたか。持続可能な未来をつくるため、自分にできることや将来取り組んでみたいことについて、具体的に書いてください。

5. 作文の分量と体裁

「4. コンクールのコンセプト・作文テーマ」のテーマで（大学生は(1)~(3)の中から一つを選んで）、様式1（Microsoft Word形式、横書き）の太枠の中に作文を書いてください。文字数は日本語で1,500字~2,000字程度とします。様式1の文字の大きさやフォントは変更しないでください。

6. 応募方法

各高校・大学の指導教員は、取りまとめた作文（様式1）及び様式2（応募票・Excel形式）、指導教員確認書を以下の宛先までメールでご送付ください。

【送付先】

Email : ulis.sakubun.contest@gmail.com

7. 賞

(1) 応募者

【大学生の部】

- ・ 最優秀賞（日本大使賞）（1名）
賞状、副賞（ノートPC等10万円相当の副賞）
及び日本往復航空券及び広島大学日本語・日本文化特別研修へのご招待
- ・ 優秀賞（広島大学長賞）（1名）
賞状、副賞（iPad等5万円相当の副賞）
及び日本往復航空券及び広島大学日本語・日本文化特別研修へのご招待
- ・ 一等賞（3名程度）
賞状、副賞（iPad等5万円相当の副賞）
- ・ 二等賞（5名程度）
賞状、副賞（タブレット端末等3万円相当の副賞）



広島大学

第3回広島大学ベトナム人の日本語作文コンクール 募集要項

【高校生の部】

- ・ 最優秀賞（広島大学長賞）（3名）
賞状、副賞（Air pods 等3万円相当の副賞）及び
広島大学への入学金免除及び奨学金30万円の支給（入学時）を予定
（本学の学士課程に正規生として入学した場合）
※「8. 注意事項（6）」を確認すること。
- ・ 二等賞（6名程度）
賞状、副賞（広大グッズ等の副賞）

【共通】

(2) 指導教師

- ・ 優秀指導教師賞（一等賞以上の受賞者の指導教師）
日本語教師の日ごろの努力とその成果を讃え、一等賞以上の受賞者を育てた教師個人に、賞状と楯を贈呈いたします（表彰式への参加者のみ）。

(3) 団体応募賞

学生の日本語能力向上に貢献された功績を讃え、団体応募数が20本以上の学校に授与する賞です。

8. 注意事項

- (1) 応募作品は返却しません。また、応募作品の著作権は主催者に帰属することとし、応募にあたってはこれに同意したものとみなします。また、優秀作品については、細微調整後、作文集として広く公開される場合があります。
- (2) 募集要項に記載の形式（文字数、応募期間、送付方法など）を遵守いただけなかった場合は受理されないことがあります。
- (3) 本コンクールは、応募者自身の表現力を評価することを目的としています。そのため、応募作品は応募者本人が自ら考え、執筆した未発表のものに限ります。生成 AI（文章生成ツール等）を用いた文章の作成は認めていません。応募にあたっては、作品が本人のオリジナルであること、および生成 AI を使用していないことについて、作成過程（下書き、メモ、執筆の経過等）に基づいて各自で確認してください。なお、主催者は必要に応じて、下書きやメモ等の提出を求める場合があります。また、応募者は必要に応じて担当教員による確認を受けるものとします。生成 AI の使用が認められた場合、またはその申告内容に虚偽があった場合には、審査対象外とする、入賞を取消す、今後の応募を制限する等の対応を行うことがあります。本コンクールは、学習者が自らの言葉で表現する力を大切にするを目的としています。本趣旨を理解したうえで応募してください。
- (4) 応募作品の内容については、応募者個人が特定できないよう加工のうえ、広島大学またはハノイ国家大学外国語大学において教育研究目的で使用されることがあり、応募にあたってはこれに同意したものとみなします。



広島大学

第3回広島大学ベトナム人の日本語作文コンクール 募集要項

(5) いただいた個人情報は、本コンクールに関する連絡に使用し、その他の目的には使用しません。なお、優秀作品として入賞した場合等は、別途氏名などが公開されることがあり、応募にあたってはその点を了承したものとみなします。また、応募作品および応募者情報（氏名、所属、メールアドレス等）については、応募時に同意いただける場合に限り、協賛企業（スポンサー）に提供させていただきます（協賛企業より案内メール等が届く場合があります）。

(6) 「高校生の部」最優秀賞の副賞「広島大学への入学料免除及び奨学金 30 万円の支給（入学時）」は、受賞年度（以下、日本の会計年度）の翌年度の初日から起算して3年度以内に本学の学士課程に正規生として入学した場合に限り適用されます（広島大学への入学を保証するものではありません）。現在、詳細を検討中であり、本副賞の内容に変更があり得ることをあらかじめ御承知おきください。詳細は、制度確定後に受賞者に別途ご案内いたします。

9. 問い合わせ先（下記2つのメールアドレス両方に送付してください）

広島大学日本語作文コンクール事務局

Email : kokusai-suisin@office.hiroshima-u.ac.jp

ハノイ国家大学外国語大学 事務局

Email : ulis.sakubun.contest@gmail.com